

平成20年度

中部環境パートナーシップオフィス運営業務

業務実施報告書(第3四半期分)

平成21年1月31日

特定非営利活動法人 ボランティアネイバーズ

## 1. 実施業務の内容

### (1)事務所の維持管理・基本運營業務

#### ① 開館日数及び来館者数等

10-12月の来館者は月平均206名、日平均約10名ほどである。ESD事業を多数実施したため、その参加者によって来館者数が増えている。相談・問い合わせ内容は、生物多様性保全に関するNGOの動きや企業からのNPO紹介、またESD事業の総括の時期でもあったので、ESD事業に関する問い合わせが多かった。  
詳細は、業務日報参照。

	10月	11月	12月	合計	月平均
開館日数	23	21	20	64	21
来館者数 (日平均)	264 (11.5)	209 (10.0)	147 (7.4)	620 (9.7)	206.6
問い合わせ件数* (日平均)	132 (5.74)	131 (6.24)	116 (5.8)	379 (5.9)	126.3

※問い合わせ件数は、来館・電話の合計数。

#### ② 運営協議会・業務計画関係

日時:平成20年12月22日(月)13:00-18:00

場所:中部地方環境事務所大会議室

参加者:21名(事務局4名、オブザーバー2名含む)

議事

- 1) 平成20年度事業報告
- 2) EPO中部協働評価による課題の抽出・共有及び意見交換
- 3) 次期EPO中部事業に対する提案及び意見交換
- 4) その他

### (2)環境情報の収集、提供及び広報に関する業務

#### ① 環境関係情報・資料の収集

秋のNPOの自然環境系のイベントチラシや行政の報告書類が増えている。企業系の資料が減っているので、積極的に収集を心がけたい。

書籍	10月	11月	12月	合計
行政関係	15	19	31	65
企業関係	13	8	6	27
NPO等関係	32	24	20	76
その他	7	7	4	18
合計	67	58	61	186

#### ② ホームページの更新

実施した事業の報告および事業の紹介、参加者募集、さらには運営協議会メンバーが企画実施する事業の情報提供などをおこなった。

	10月	11月	12月	平均
アクセス数	14913	14356	13907	14392

### (3)環境パートナーシップの推進業務

#### ① スペースの提供

なごや環境大学関連の会議などに提供。

② 様々な主体間における連携の促進

第3四半期における、様々な主体間の連携取り組みのために取り組んだ主な事業等としては以下の通り。

■運営協議会提案事業関係

・リコー中部(株)グリーンプロモーション エコひいき 2008

事務局会議及び助成団体の活動日に訪問し、助成団体、活動参加社員、エコひいき担当社員にヒアリングを実施した。

・なごや環境大学事業

なごや環境大学実行委員としてJSTプロジェクト消費者行動変革チーム会議、幹事会、なごやを動かそうチーム、主催講座チーム、全体会議に出席した。

・(株)デンソーデンソーエコポイント制度地域還元事業

事務局会議、協働パートナーとして、今年度決定した助成団体の活動取材などを実施した。

・中部電力(株)環境学習キット事業(中電グループエコポイント事業)

実験キットをプレゼントした小学校への取材及び実験のためのインタープリターを派遣した。

事業を全て終えたため、今年度のふりかえり・次年度についての検討を実施した。

・ユニー(株)提供なごや環境大学お店探検隊インタープリター養成講座

第5回「子どもとつくる学びをデザインする②」

日時/場所/参加者 10月18日(土)10:00~16:00 EPO 中部

内容:対象者を考え伝えたいこと・学びたいことをこれまでの体験や学びからお店探検隊プログラムをつくった。

第6回「学びから実践へ～お店探検プログラムプレゼンテーション～成果発表」

日時/場所/参加者 11月15日(土)10:00~16:00 EPO 中部

内容:参加者が企画作成したお店探検隊プログラムをプレゼンテーションした。関係者の審査、コメントを受け、実践のためにさらにブラッシュアップにつなげた。

審査員:千頭 聡氏(日本福祉大学教授)/百瀬則子氏(ユニー(株)環境社会貢献部長)

林由香氏(プランニングオフィス・ラグーン有限会社)

総括会議

日時/場所:12月18日(木)16:00~18:00 EPO 中部

議題:次年度の講座の企画運営および1月以降のお店探検隊の実施について

参加者:ユニー(株)環境社会貢献部2名・講座修了生1名・プランニングオフィス・ラグーン有限会社2名・EPO 中部2名

概要:次年度もなごや環境大学主催講座として継続することとする。内容的には今年度の反省を活かし、1)現場重視にすること、2)参加する子どもの目線で企画をつくること、3)団塊の世代の参加を念頭におくこと、を重視する。

■環境省関係

・環境省ESD促進事業編集委員会

■会議関係

・名古屋市緑の審議会・緑地保全部会

・名古屋市生物多様性戦略しみん検討会議

・生物多様性に関する市民ネットワーク会議

■その他

・ブラザー工業(株)ステークホルダー会議「生物多様性とビジネス」

・奥三河ビジョンフォーラム森林探偵団学習会講師

・江南市宮田中学校環境学習訪問対応

・松下エコシステムズ(株)子ども絵画コンクール審査会

- ・大府市アダプトプログラム協働研修
- ・愛知県企業のCSRに関するヒアリング

### ③ 人材育成・能力開発のための環境整備

#### i 協働政策形成の推進

##### 第二部

〈生物多様性の保全〉平成20年10月10日(金)

「平成20年度協働型環境政策の立案・実施意見交換会」参加者23名

提言内容の全体像と名古屋市で実施されている緑化事業や市民活動との連携の可能性について重点的に意見交換した。

【提起者】赤坂 俊幸氏(中日本高速道路株式会社企画本部技術開発部環境・施設チーム チームリーダー)

【アドバイザー】香坂 玲氏(名古屋市立大学大学院経済学研究科 准教授)

小幡 俊一氏(名古屋市緑政土木局緑地施設課 主査)

常富 豊氏(環境省中部地方環境事務所 生物多様性保全企画官)

〈温室効果ガスの排出削減〉平成20年10月14日(火)

「平成20年度協働型環境政策の立案・実施意見交換会」参加者17名

エネルギー診断に関する内容並びに中小企業の同業種等へ改善を促す為の有効的なアプローチ方法について重点的に意見交換した。

【提起者】平沼 辰雄氏(中小企業家同友会全国協議会 政策委員会地球環境部会 代表)

駒宮 博男氏(特定非営利活動法人地球の未来 代表理事)

【アドバイザー】伊藤 和正氏(経済産業省中部経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課課長補佐)

永井 均氏(環境省中部地方環境事務所環境対策課 課長補佐)

##### 第三部

〈温室効果ガスの排出削減〉平成20年11月19日(水)

「平成20年度協働型環境政策の立案・実施意見交換会」参加者17名

エネルギー診断に関する内容並びに中小企業の同業種等へ改善を促す為の有効的なアプローチ方法について重点的に意見交換した。

【提起者】平沼 辰雄氏(中小企業家同友会全国協議会 政策委員会地球環境部会 代表)

駒宮 博男氏(特定非営利活動法人地球の未来 代表理事)

【アドバイザー】伊藤 和正氏(経済産業省中部経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課課長補佐)

永井 均氏(環境省中部地方環境事務所 環境対策課 課長補佐)

#### ii ESD(持続可能な開発のための教育)の推進

\*ESD 主体基盤強化プロジェクトプロジェクトチーム会議

##### ・第3回

日時/場所/参加者 2008年10月21日(火)19:00-21:00 EPO 中部 12名

内容:これまでの事例をふりかえり学校、地域でESD 推進のための要素について議論を行った。

##### ・第4回

日時/場所/参加者 2008年11月12日(水)19:00~21:00 EPO 中部 7名

内容:ESD の社会化をねらいにした新聞企画や冊子作成や教材づくりについて説明し意見交換した。

##### ・第5回

日時/場所/参加者 2008年11月19日(水)19:00~21:00 EPO 中部 10名

内容:ESD リーフレットに掲載する提案について、各自のたたき台をもとに議論を行った。

##### ・第6回

日時/場所/参加者 2008年11月26日(水)19:00~21:00 EPO 中部 12名

内容:ESD リーフレットに掲載する提案のブラッシュアップとESD フォーラムについて

\*ESD づくり教材プロジェクトチーム

・第1回

日時/場所/参加者 2008年10月10日(金)19:00~21:00 EPO 中部 5名  
内容:作成教材のねらいおよび必要要素の共通認識を図った。

・第2回

日時/場所/参加者 2008年10月31日(金)19:00~21:00 EPO 中部 4名  
内容:中学校のたたき台を教科書および指導要領に合わせて意見やアイデアを出し合った。

・第3回

日時/場所/参加者 2008年11月14日(金)19:00~21:00 EPO 中部 5名  
内容:指導要領にあわせて教科が連携し地域とつながるテーマをとりあげた。

・第4回

日時/場所/参加者 2008年11月20日(金)19:00~21:00 EPO 中部/ 5名  
内容:中学校3学年と小学校についてどのように使う事ができるかを考えた。

\*ESD フォーラム in 東海 ~未来をつくるESD~がっこうから ちいきから~

日時/場所/参加者 2008年12月6日(土)14:00~20:00 東別院会館 参加者 40名  
ゲスト:小澤紀美子氏(東京学芸大学名誉教授)

内容:3年間実施してきた講座や事例調査などから見出してきたESDの必要性や、普及するための課題、課題解決のための提案をまとめたリーフレットをもとに、学校でESD実践がされるために、地域で学校を支えESDを普及するために、をテーマに意見交換をした。また、学校と地域がどのように連携することができるのか、ESDを実践するためのしくみについて参加者の疑問・質問・課題、PTメンバーのもつ課題提起をもとにセッションを行った。小澤氏からは最新のESDに関する情報提供や現状についてのお考え、今後ESDの実践をすすめるための方法などお話をいただいた。

\*かすがいKIZUNA プロジェクトサポート事業

・かすがいKIZUNA シンポジウム「育もう!KIZUNA,三世代へ」

日時/場所/参加者 2008年10月11日(土)13:30~16:00 グリーンパレス春日井 約50名  
内容:気仙沼市及川教頭にESD先進地である気仙沼の学校と地域の協働についての講演と春日井における小学生および学びサポーターの大学生らの実践報告を聞き、この地域に必要な学びについて、地域のステークホルダーでパネルディスカッションをおこなった。

・第37回全体ミーティング

日時/場所/参加者 2008年11月13日(木)18:30~21:00 中部大学 8名  
内容:KIZUNA ラーニングのプログラムの詳細決めとフォーラムの反省会

・第38回全体ミーティング

日時/場所/参加者 2008年12月4日(木)18:30~21:00 中部大学 10名  
内容:ホームページおよびパンフレットの作成及び今後の方向性についての意見交換。

\*愛知県総合教育センター研究調査事業

「環境教育の在り方に関する研究—持続可能な社会構築を目指して」研究会への参画

・愛知県総合教育センター研究発表会

日時/場所 2008年11月21日(金)10:00~17:00 愛知県総合教育センター  
内容:小中高等学校の教員と研究してきた成果の中間発表会。教科にいかにか持続可能な社会づくりの視点を組み込み、教育内容を組み立てるか、についての意見交換をした。

\*安城市職員ESD研修への参画

特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育の10年推進会議主催事業。部署横断による参加者を対象に多様なテーマでのレクチャーおよびワークショップを実施。企画アドバイス、情報提供、講師(1講座)として参加。

\*中部ESD拠点協議会運営委員会

・毎月1回定例会議に出席

- ・ロゴマーク策定委員会出席
- ・第2回中部ESD拠点総会&第2回中部ESD拠点フォーラム  
日時/場所/参加者  
2008年11月29日(土)30日(日) 名古屋大学環境総合館(レクチャーホール) 延べ80名  
内容:基調講演:[生物多様性 COP10 支援講演]「そもそも共生とは何だろうか?」講師:日高敏隆氏  
総会への出席および活動報告と、流域地域の課題把握のワークショップに参加。

\* 先進地現地調査 宮城県気仙沼市教育委員会他

その他事前打ち合わせ等については、業務日報参照。

## ■添付資料

- 1) 中部環境パートナーシップオフィス 10月報告及び業務日報
- 2) 中部環境パートナーシップオフィス 11月報告及び業務日報
- 3) 中部環境パートナーシップオフィス 12月報告及び業務日報
  
- 4) 中部地区の環境関連団体の基礎資料の収集、管理 10月
- 5) 中部地区の環境関連団体の基礎資料の収集、管理 11月
- 6) 中部地区の環境関連団体の基礎資料の収集、管理 12月